

Entertainment, We Love

終期を迎えて〈在宅医療〉を選んだ患者やその家族と、彼らと向き合う在宅医師の交流や奮闘を描いた映画「痛くない死に方」。
葛藤しながらも成長していく在宅医・河田を演じる柄本佑が登場。

河田が最初の患者さんを死なせ
「完全ではありませんが、河田に変化が訪れる流れに沿って大きく3つのパートに分けていただき、演じやすかったです。しかも10日で撮り上げたんです。河田が最初の患者さんを死なせ

SPECIAL INTERVIEW

——前半は、河田は疲れからか、いやに覇気がない医師でしたね。「あの頃の河田は、患者のことよりも家庭が大変なことになってるからと、マニュアルに沿って流作業的に対応していただけでした。最初は愚かしい医者でしたが、在宅医療を選んだ患者に痛い思いをさせて死なせてしまったのを機に、昔の師匠のもとを訪れ、考えを改めていく本作は、河田の成長物語です」——師匠から学んで気付くことで、河田が患者に向ける表情や態度などが刻々と変わっていき

てしまつたまでを3日、奥田瑛二さん扮する師匠の元で修行するところに3日、残りの4日で宇崎童童さん扮する末期ガンの本多さんとのシーンを撮りました」——恐るべき速さですね！「10日と聞くとすごいスピードに思えますが、現場は全く急いでいる印象はありませんでした。普通に撮って、時間があるから明日の分も撮っちゃえ、みたいな。助監督が、『このままだと1週間で撮り終わってしまうから、少しスピードを緩めましょう』と監督に言ったくらいですが、体感的にはゆっくりでした。——テーマの在宅医療については、元々「存知でしたか？「原作は読ませていただいていたんですが、それ以前はほぼ知りませんでした。ですから原作者で在宅医師である長尾(和宏)先生の尼崎のクリニックに行き、

MY 『生涯大切な医療』 MOVIE

高橋伴明監督の映画「火火」(05年)ですね。日本映画が少し低迷していた当時、この作品を観て「高橋監督がいるから、日本の映画は大丈夫だ」と思いました。田中裕子さんが、白血病の息子を持つ音楽家の陶芸家を演じられていて、深刻な状況にも関わらず、たくましくひょうひょうと目の前のことに立ち向かっていく姿に感銘を受けました。死を扱いながらも、ラストは希望に繋がっていく。ある種、完璧な映画だと思います！

Photo=大槻志穂
Interview=折田千鶴子
Hair&Make=廣瀬翔美
Styling=林道雄



柄本佑

Tasuku Emoto

’86・12・16東京生まれ。射手座。B型。
’01年にオーディションに合格し映画「美しい夏 キリシマ」(’03年)で主演デビュー。近年の主な主演作に映画「素敵なダイナマイトスキャンダル」、「きみの鳥はうたえる」、「ポルトの恋人たち 時の記憶」(全て’18年)、「火口のふたり」(’19年)など。現在は日曜劇場「天国と地獄〜サイコな2人〜」(TBS系)に出演中。

Present

サイン入り
生写真・1名様
応募方法はP98へ



MOVIE 「痛くない死に方」

2/20公開
在宅医療のスペシャリスト、長尾和宏のベストセラー著書「痛くない死に方」をベースに、高橋伴明監督が映画化。病院で痛みを伴う延命治療を行わず、終末期に在宅医療を選択した患者たちと、河田(柄本)ら在宅医師たちの姿を描く。

監督・脚本:高橋伴明
原作・医療監修:長尾和宏 出演:柄本佑 / 坂井真紀 / 余貴美子 / 大谷直子 / 宇崎童童 / 奥田瑛二ほか

©「痛くない死に方」製作委員会

みたいに患者さんと接するといふ「長尾イズム」を学べました」——死や医療を扱う映画という、深刻で重い作品を想像しがちです。でも本作は実に軽やかで、希望も感じさせられます。「前半は明らかに、医者と患者という強者と弱者の区別がある。でも河田が成長した2年後には、そこに強弱の区別はなく、人と人という関係性になっていきますよね。タイトルは「痛くない死に方」ですが、実のところ死に方を探すというより、生き方を探す、どう生きるかについての映画だと強く感じています」——宇崎さん扮する本多とのシーンは心地良くて良かったです。「本多さんが書かれていた川柳が、またなかなかブラッックでいいですね。とてもいい句もあれば、最後に「涙を流しました」という句を残されたことに笑。遺された奥さんにとっても映画にとっても、重たく終わらない、いい抜けになっている。監督の優しさというか、洒落なセンスによるもので大好きです」——柄本さんは「心の傷を癒す」ということでも医者を目指している、医者が続きますね。「確かに、妙に死を扱う作品が重なった印象があります。それにより具体的に自分の中に落とし込んだというのではありませんが、漠然と「死」を意識していた気がします。また僕は生きてガシガシやっていきますが(笑)、本作を通して、その時になつてこういう先生との出会いがあったらいいな、とは思っています」

「半径1メートルの君〜上を向いて歩こう〜」

豪華8組24名のキャスト、クリエイターが集結し、ハートフルで面白い各話約10分のショートストーリーを結集。
岡村隆史(ナイティン)と豆原一成(JO1)、小池徹平&じろう(シンズ)など、各話で多彩なキャストが出演。また、脚本は又吉直樹(ピース)ら豪華クリエイター陣が担当。

2/26公開

©「半径1メートルの君〜上を向いて歩こう〜」製作委員会

「あのこは貴族」

箱入り娘として育てられた20代後半の横原華子(「隔壁」)は、結婚を考えていた恋人に振られて初めて人生の岐路に立たされる。一方、富山のごく普通の家庭で育った時間美紀(水原希子)は名門大学の入学を機に上京するもほとんどなくして父親が失業。結局、1年足らずで大学を中退することになり……

2/26公開

©山内マコ/東宝「あのこは貴族」製作委員会 監製:東宝リアル・パブリシティ・メディア

MOVIE

SINGLE

「Universe」

Official髭男dism



2/24発売 ¥770⁺ ポニーキャニオン

ALBUM

「REBOOT」

THE RAMPAGE from EXILE TRIBE



2/24発売 ¥3,278⁺ エイベックス

MUSIC

新作セレクション

Pick up Culture

待望の3rdアルバムは、攻めの姿勢を貫く彼らの新たな歴史の礎となる渾身作。タイアップ楽曲を多数含む全13曲を収録予定で、豪華盤には自身初のアリーナツアーのLIVE CDも。